

第6章

農業構造展望と農業生産の目標

1 農業構造の展望

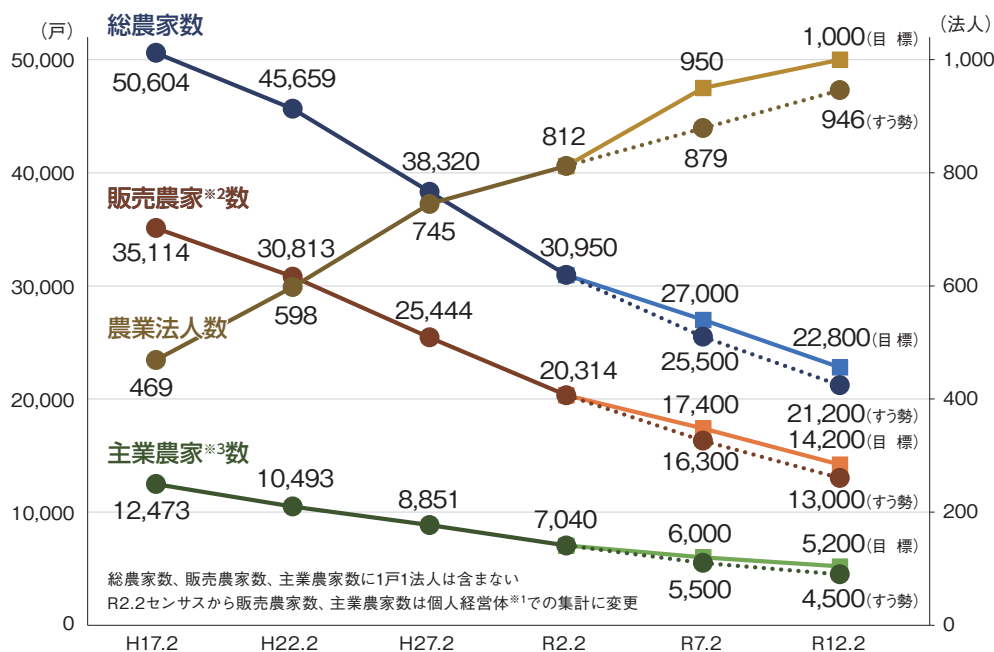
(1) 農業経営体の展望

本県農業経営体の大勢を占める世帯単位の総農家戸数は、団塊の世代が75歳を超え、今後10年間で3割程度減少すると予想されます。

一方、農業法人は年々増加しており、今後も規模拡大や他産業からの参入等を背景に増加すると見込まれています。

このため、多様な人材の取込みや経営規模の大小や個人・法人の別を問わない基盤強化、経営資源の承継等により農業経営体の確保・育成に取り組むとともに、地域と調和のとれた他産業からの農業参入を支援し、本県農業の維持・発展を図ります。

■ 農業経営体数等の見通し



	単位	令和元年度	令和7年		令和12年		対 比				
			すう勢	目 標	すう勢	目 標	令和7年/元年度	令和12年/元年度	令和7年/元年度	令和12年/元年度	
総農家数	戸	30,950	25,500	27,000	21,200	22,800	(82.4%)	87.2%	(68.5%)	73.7%	
販売農家数※2数	戸	20,314	16,300	17,400	13,000	14,200	(80.2%)	85.7%	(64.0%)	69.9%	
	主業農家数※3数	戸	7,040	5,500	6,000	4,500	5,200	(78.1%)	85.2%	(63.9%)	73.9%
	その他販売農家	戸	13,274	10,800	11,400	8,500	9,000	(81.4%)	85.9%	(64.0%)	67.8%
自給的農家※4数	戸	10,636	9,200	9,600	8,200	8,600	(86.5%)	90.3%	(77.1%)	80.9%	
農業法人数	法人	812	879	950	946	1,000	(108.3%)	117.0%	(116.5%)	123.2%	

()はすう勢の場合

出典:農林業センサス(農林水産省)・農業法人実態調査(宮崎県)より推計

※1 個人(世帯)で事業を行う農業経営体(法人化して事業を行う農業経営体は含まない)。

※2 経営耕地面積が30a以上または農産物販売金額が50万円以上の農家(個人経営体)。

※3 販売農家のうち農業所得が主で、自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる農家(個人経営体)。

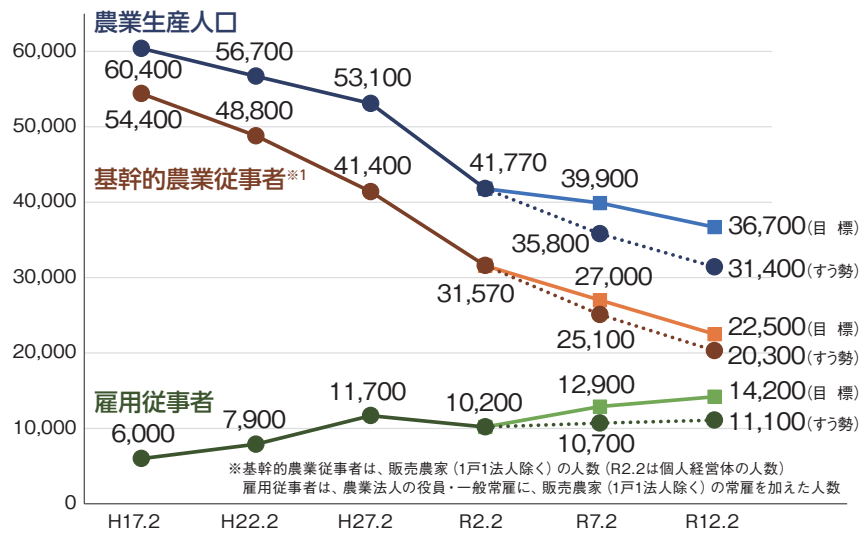
※4 経営耕地面積が30a未満かつ農産物販売金額が50万円未満の農家(個人経営体)。

(2) 農業生産人口の展望 ※農業生産人口=基幹的農業従事者※1+雇用従事者

農家戸数の減少に伴い、農業生産人口は今後10年間で2割以上、特に販売農家の基幹的農業従事者※1は高齢層のリタイア等により3割以上減少すると予想される一方、若い新規就農者や農業法人等への雇用従事者は増加する見込みです。

本県農業の生産力を維持するため、農業後継者のみならず、非農家や他産業、Uターン者、定年帰農、更には障がい者や外国人等多様な従事者の確保に努めるとともに、就農支援の更なる充実により定着を図り、農業生産人口の更なる確保を目指します。

■ 農業生産人口等の見通し



	単位	令和元年度	令和7年		令和12年		対 比			
			すう勢	目 標	すう勢	目 標	令和7年/元年度	令和12年/元年度	令和7年/元年度	令和12年/元年度
農業生産人口	人	41,770	35,800	39,900	31,400	36,700	(85.7%)	95.5%	(75.2%)	87.9%
基幹的農業従事者※1	人	31,570	25,100	27,000	20,300	22,500	(79.5%)	85.5%	(64.3%)	71.3%
雇用従事者	人	10,200	10,700	12,900	11,100	14,200	(104.9%)	126.5%	(108.8%)	139.2%

()はすう勢の場合

出典:農林業センサス(農林水産省)・農業法人実態調査(宮崎県)より推計

(3) 耕地面積の展望

耕地面積については、農地転用等は近年少なくなっていますが、今後も緩やかな減少傾向が続くと予想されます。

農業生産に必要な農地を確保するため、人・農地プラン※2の実質化や日本型直接支払制度※3、更には農地中間管理事業や基盤整備による農地集積・集約化により、荒廃農地の発生防止・解消を推進します。

また、温暖な気象条件や農地汎用化、畑地かんがい等を生かした農地のフル活用、周年栽培体系の確立により、耕地利用率の向上を目指します。

■ 耕地面積等の見通し

	単位	令和元年度	令和7年	令和12年	対 比	
					令和7年/元年度	令和12年/元年度
耕地面積	ha	66,000	64,200	62,700	97.3%	95.0%
田	ha	35,400	34,400	33,600	97.2%	94.9%
畑	ha	30,600	29,800	29,100	97.4%	95.1%
農作物作付(延べ)面積	ha	69,300	70,400	73,100	101.6%	105.5%
耕地利用率	%	105.0%	109.7%	116.6%	104.4%	111.0%
経営耕地面積	ha	44,156	43,000	40,500	97.4%	91.7%

出典:農林業センサス・耕地及び作付面積統計(農林水産省)より推計

※1 自営農業に主として従事した世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者。

※2 話し合いを通じて、集落毎に農地利用や営農などの将来像を具体的に定めたもの。

※3 農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動や営農の継続等に対して支援を行う制度。

(4) 本県農業の生産構造の展望

本県農業の生産構造は、全体の2割強を占める法人経営体や主業農家が、約6割の経営耕地を担い、8割以上の農業産出額を産み出しています。

今後、農業経営体数の更なる減少が見込まれる中、雇用従事者を含めた農業生産人口の確保に加え、農地の集積・集約による規模拡大、スマート農業等による効率化、営農をサポートする体制の構築等により、収益性が高い生産構造への転換を目指します。

また、農業経営体の大勢を占める中・小規模農家は、農業生産のみならず、地域コミュニティや多面的機能、景観の維持、農村文化の伝承等、農村集落で重要な役割を果たしています。

そのため、産業政策と地域政策を組み合わせながら、農村集落を守るみやざき型家族農業の育成・強化を推進し、持続可能な魅力あるみやざき農業を目指します。

令和元年度における本県農業の生産構造

■農業経営体数：31,762経営体（法人経営体：812経営体＋農家（1戸1法人除く）：30,950戸）

販売農家(1戸1法人除く)：20,314戸(64.0%)		自給的農家 10,636戸(33.5%)
主業農家 7,040戸(22.2%)	その他販売農家 13,274戸(41.8%)	
法人経営体(1戸1法人含む) 812経営体(2.6%)		

■農業生産人口：41,770人（自給的農家を除く）

法人経営体 8,700人(20.8%) 平均:10.7人	販売農家(1戸1法人除く)：33,070人(79.2%)平均1.6人	
	主業農家 18,300人(43.8%)平均:2.6人	その他販売農家 14,770人(35.4%)平均:1.1人

■経営耕地面積：44,156ha

法人経営体 5,968ha(13.5%) 平均:7.3ha	販売農家(1戸1法人除く)：36,271ha(82.1%)平均1.8ha		自給的農家 1,917ha(4.3%)平均:0.2ha
	主業農家 20,171ha(45.7%)平均:2.9ha	その他販売農家 16,100ha(36.5%)平均:1.2ha	

■農業産出額：3,429億円（平成30年）

法人経営体 1,472億円(42.9%) 平均:1.8億円	販売農家(1戸1法人除く)：1,925億円(56.1%)平均950万円		自給的農家 32億円(0.9%)平均:30万円
	主業農家 1,482億円(43.2%)平均:2,110万円	その他販売農家 443億円(12.9%) 平均:330万円	

※農林業センサス、農業法人実態調査等からの生産構造の推計
自給的農家の基幹的農業従事者は統計データがないため、農業生産人口の対象外
販売農家(1戸1法人除く)とは、R2.2センサスにおける個人経営体と同じ

令和7年における本県農業の生産構造

■農業経営体数：27,950経営体（法人経営体：950経営体＋農家（1戸1法人除く）：27,000戸）

販売農家(1戸1法人除く)：17,400戸(62.3%)		自給的農家 9,600戸(34.3%)
主業農家 6,000戸(21.5%)	その他販売農家 11,400戸(40.8%)	

法人経営体(1戸1法人含む)950経営体(3.4%)

■農業生産人口：39,900人（自給的農家を除く）

法人経営体 10,500人(26.3%) 平均:11.1人	販売農家(1戸1法人除く)：29,400人(73.7%) 平均1.7人	
	主業農家 16,200人(40.6%) 平均:2.7人	その他販売農家 13,200人(33.1%) 平均:1.2人

■経営耕地面積：43,000ha

法人経営体 7,600ha(17.7%) 平均:8.0ha	販売農家(1戸1法人除く)：33,700ha(78.4%) 平均1.9ha	
	主業農家 18,700ha(43.5%) 平均:3.1ha	その他販売農家 15,000ha(34.9%) 平均:1.3ha

自給的農家：1,700ha(4.0%) 平均:0.2ha

■農業産出額：3,569億円

法人経営体 1,810億円(50.7%) 平均:1.9億円	販売農家(1戸1法人除く):1,730億円(48.5%) 平均990万円	
	主業農家 1,331億円(37.3%) 平均:2,220万円	その他販売農家 399億円(11.2%) 平均:350万円

自給的農家：29億円(0.8%) 平均:30万円

※農林業センサス、農業法人実態調査等からの生産構造の推計
自給的農家の基幹的農業従事者は統計データがないため、農業生産人口の対象外
販売農家(1戸1法人除く)とは、R2.2センサスにおける個人経営体と同じ

令和12年における本県農業の生産構造

■農業経営体数：23,800経営体（法人経営体：1,000経営体＋農家（1戸1法人除く）：22,800戸）

販売農家(1戸1法人除く):14,200戸(59.7%)		自給的農家 8,600戸(36.1%)
主業農家 5,200戸(21.8%)	その他販売農家 9,000戸(37.8%)	

法人経営体(1戸1法人含む)1,000経営体(4.2%)

■農業生産人口：36,700人（自給的農家を除く）

法人経営体 11,200人(30.5%) 平均:11.2人	販売農家(1戸1法人除く)：25,500人(69.5%) 平均1.8人	
	主業農家 14,600人(39.8%) 平均:2.8人	その他販売農家 10,900人(29.7%) 平均:1.2人

■経営耕地面積：40,500ha

法人経営体 8,700ha(21.5%) 平均:8.7ha	販売農家(1戸1法人除く)：30,200ha(74.6%) 平均2.1ha	
	主業農家 17,500ha(43.2%) 平均:3.4ha	その他販売農家 12,700ha(31.4%) 平均:1.4ha

自給的農家:1,600ha(4.0%) 平均:0.2ha

■農業産出額：3,742億円

法人経営体 2,108億円(56.3%) 平均:2.1億円	販売農家(1戸1法人除く):1,608億円(43.0%) 平均1,130万円	
	主業農家 1,277億円(34.1%) 平均:2,460万円	その他販売農家 331億円(8.8%) 平均:370万円

自給的農家：26億円(0.7%) 平均:30万円

※農林業センサス、農業法人実態調査等からの生産構造の推計
自給的農家の基幹的農業従事者は統計データがないため、農業生産人口の対象外
販売農家(1戸1法人除く)とは、R2.2センサスにおける個人経営体と同じ

〈序〉計画の策定にあたって

〈第1編〉長期ビジョン

〈第2編〉基本計画

〈第3編〉地域別ビジョン

〈第4編〉計画実現に向けた推進体制

〈資料編〉参考資料

2 農業生産の目標

(1) 作付(栽培)面積・飼養頭羽数及び主要品目の生産量

農地集積・集約や水田の汎用化・畑地かんがい等により高収益な周年栽培体系を確立するとともに、施設園芸や畜産等の生産基盤強化、スマート農業や分業等の産地サポート体制により効率的な営農体制を構築し、持続的で生産性の高い農業の展開に努めます。

■ 作付け(栽培)面積・飼養頭羽数

項目	単位	平成30年	令和7年	令和12年	対 比		
					R7/H30	R12/H30	
作付面積	米	ha	16,100	16,100	16,000	100%	99%
	うち加工用米	ha	1,360	1,892	2,142	139%	158%
	麦類	ha	185	220	253	119%	137%
	雑穀・豆類	ha	598	374	285	63%	48%
	いも類	ha	4,408	3,550	3,350	81%	76%
	うち原料用かんしょ	ha	3,303	2,700	2,500	82%	76%
	野菜	ha	8,873	9,523	10,813	107%	122%
	うち露地野菜	ha	7,573	8,313	9,648	110%	127%
	うち施設野菜	ha	1,300	1,210	1,165	93%	90%
	果樹	ha	2,631	2,460	2,367	94%	90%
	花き	ha	769	721	684	94%	89%
	工芸農作物	ha	1,948	1,660	1,535	85%	79%
	うち茶	ha	1,390	1,200	1,100	86%	79%
	うちたばこ	ha	558	460	435	82%	78%
	飼料作物	ha	33,900	35,000	37,000	103%	109%
その他	ha	788	792	813	101%	103%	
合計	ha	70,200	70,400	73,100	100%	104%	
飼養頭羽数	肉用牛	頭	245,000	264,900	281,200	108.1%	114.8%
	乳用牛	頭	13,600	13,659	13,625	100.4%	100.2%
	豚	頭	822,200	885,412	898,325	107.7%	109.3%
	採卵鶏	千羽	4,253	4,451	4,451	104.7%	104.7%
	ブロイラー	千羽	28,424	29,094	29,532	102.4%	103.9%

■ 主要品目の生産量

項目	単位	平成30年	令和7年	令和12年	対 比		
					R7/H30	R12/H30	
耕種部門	米	トン	79,400	82,110	82,400	103.4%	103.8%
	うち加工用米	トン	6,709	10,406	11,781	155.1%	175.6%
	麦類	トン	317	659	758	207.9%	239.1%
	雑穀・豆類	トン	431	506	378	117.4%	87.7%
	いも類	トン	115,174	99,250	93,250	86.2%	81.0%
	うち原料用かんしょ	トン	92,019	81,000	75,000	88.0%	81.5%
	野菜	トン	305,538	347,414	394,718	113.7%	129.2%
	うち露地野菜	トン	193,699	215,359	251,633	111.2%	129.9%
	うち施設野菜	トン	111,839	132,055	143,085	118.1%	127.9%
	果樹	トン	25,129	24,595	25,093	97.9%	99.9%
	花き	トン	119,355	125,076	128,659	104.8%	107.8%
	うち切り花類	千本	75,100	80,357	84,112	107.0%	112.0%
	うち鉢物類	千鉢	1,960	2,097	2,195	107.0%	112.0%
	うち苗物類	千鉢	14,600	15,622	16,352	107.0%	112.0%
	工芸農作物	トン	5,140	4,773	4,409	92.9%	85.8%
うち茶	トン	3,800	3,600	3,300	94.7%	86.8%	
うちたばこ	トン	1,340	1,173	1,109	87.5%	82.8%	
畜産部門	肉用牛	頭	128,487	144,100	155,400	112.2%	120.9%
	うち子牛	頭	64,208	73,400	79,800	114.3%	124.3%
	うち肉牛	頭	64,279	70,700	75,600	110.0%	117.6%
	生乳	トン	78,199	81,955	85,920	104.8%	109.9%
	肉豚	頭	1,370,841	1,457,194	1,477,350	106.3%	107.8%
	鶏卵	トン	59,097	61,495	61,495	104.1%	104.1%
ブロイラー	千羽	136,597	141,977	144,118	103.9%	105.5%	

(2) 農業産出額

農業産出額はここ数年3,500億円前後で推移していますが、農業経営体数が減少する中でも農業産出額を増やすため、生産性向上や規模拡大、人材確保・育成による生産量増加と、安定・有利販売や付加価値向上、効率物流による単価向上を推進し、令和12年には農業産出額3,700億円台の達成を目指します。

■ 農業産出額

項目	単位	平成30年	令和7年	令和12年	対 比			
					R7/H30	R12/H30		
耕種部門	米	億円	178	178	178	100.0%	100.0%	
	いも類	億円	78	74	70	94.9%	89.7%	
	野菜	億円	670	760	837	113.4%	124.9%	
		うち露地野菜	億円	278	302	348	108.6%	125.2%
		うち施設野菜	億円	392	458	488	116.8%	124.5%
	果樹	億円	129	137	147	106.2%	114.0%	
	花き	億円	68	75	80	110.3%	117.6%	
	工芸農作物	億円	48	43	39	89.6%	81.3%	
		うち茶(生葉)	億円	19	17	15	89.5%	78.9%
		うちたばこ	億円	28	26	24	92.9%	85.7%
	その他	億円	18	20	20	111.1%	111.1%	
	耕種計	億円	1,189	1,287	1,371	108.2%	115.3%	
	畜産部門	肉用牛	億円	768	766	835	99.7%	108.7%
乳用牛		億円	96	92	96	95.8%	100.0%	
		うち生乳	億円	80	82	86	102.5%	107.5%
豚		億円	515	546	554	106.0%	107.6%	
鶏		億円	827	847	857	102.4%	103.6%	
		うち鶏卵	億円	100	106	106	106.0%	106.0%
		うちブロイラー	億円	696	710	721	102.0%	103.6%
その他畜産物		億円	2	2	2	100.0%	100.0%	
畜産計	億円	2,208	2,253	2,344	102.0%	106.2%		
加工農産物	億円	32	29	27	90.6%	84.4%		
うち荒茶	億円	12	11	10	91.7%	83.3%		
総計	億円	3,429	3,569	3,742	104.1%	109.1%		

■ 農業産出額増加に向けた取組の概要

